

800人の思いが共鳴した
平成最後の体育大会

木佐貫町政3期目始動

就任のぞあいさつ2

日本赤十字社・社会福祉協議会の協力へのお礼と活動報告...4

第4回みまたん霧島パノラマまらそん...6

ふるさと振興人材育成国内海外派遣事業...7 まちの話題...10

第32回

芸能発表会

郷土芸能

舞踊

和太鼓

大正琴

カラオケ

毎年行なわれている三股町文化協会・芸能発表会は、今年で第32回目を迎えます。
今回は町制施行70周年を記念して、特別に町内の郷土芸能も披露されます。
日本舞踊、和太鼓、大正琴、カラオケ、三股町で受け継がれてきた郷土芸能、23団体による発表をお楽しみください。



■日時／2018年10月28日(日) 午前10時30分開演
■料金／無料
■会場／三股町立文化会館(〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山3404-2)
■主催／三股町文化協会・三股町・三股町教育委員会
■お問い合わせ／三股町立文化会館 TEL0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>

跳んだりねたり踊ったり!「MUSIC CLOWN～音楽的道化師～ましゅ&Kei」
が物とたわむれ物と演じる、セリフのないお芝居!



Buddy! —あ・い・ぼ・う—

■日時／2018年11月29日(木) 午後7時開演(開場は開演の30分前)
■出演／音楽的道化師～ましゅ&Kei ■構成・演出／くすのき 燕(人形芝居 燕屋)
■チケット料金／一般1500円(当日1800円) 大学生以下1000円(当日1200円)
ペア2500円(前売りのみ) 未就学児入場不可(無料託児あり・要予約)
※全席自由 ※電話予約可 ※WEB予約可(三股町立文化会館WEBサイト)
※大学生以下は、入場の際「学生証」の提示をお願いすることがあります
※前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります
■会場／三股町立文化会館(〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山3404-2)
■主催／三股町・三股町教育委員会 ■共催／みやこのじょう子ども劇場
■お問い合わせ・チケット販売／三股町立文化会館 TEL0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>

チケット発売開始
10月5日金
午前9時30分

三股町立文化会館自主文化事業



mashu-and-kei.com

Story

自転車とリヤカーに乗って旅をしている「ましゅ」と「Kei」。なんだかチグハグなふたりが引き起こすハプニング...たくさん笑って、ちょっぴりぼろり。なんだか元気が出てくる物語をお楽しみください!

MUSIC CLOWN～音楽的道化師～
ましゅ&Kei

「心に「赤い鼻とクラウンフェイス」を合言葉に、今日も世界中に「元気と笑顔」を届ける為に飛び回り、アメリカで学んだサーカスクラウン芸と音楽を融合させたミュージッククラウンで楽しませてくれます!
※クラウン(CLOWN)...おどけ者、お調子者、道化師

三股町立文化会館
自主文化事業

●お問い合わせ・電話予約・WEB予約・チケット販売【月曜を除く午前9時～午後5時】
三股町立文化会館(Tel.0986-51-3462 <https://bunka.town.mimata.lg.jp>)
●各公演とも前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります。



「**自立**と**協働**で創る
元気な町 みまた」

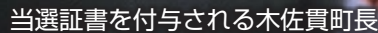
9月の町長選挙において、無投票で再選を果たした木佐貫辰生町長。3期目となる新たな4年間の始まりでした。町民の期待を一身に背負う木佐貫町長が語る抱負とは。

今回の町長選挙において、2期連続無投票で当選させていただきました。大変光栄に思うとともにその責任の重さを認識し、これまで同様、謙虚に誠実に「ふるさと三股」の活性化、発展のため頑張ります。町議会をはじめ、町民の皆様には、引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いします。

私は、「自立と協働で創る元気な町みまた」をスローガンに掲げ、町民との協働で「まちづくり」を推進するため、まず「まちづくり基本条例」を制定し、地区座談会などを通して「見える行政」、「伝わる行政」、「情報」の共有化」に努めて参りました。

この2期8年間、「みまたん霧島パ
ノラマまらそん」をはじめ、「モノづ
くりフェア」、「まちドラー!」、「文教み
またフェスティバル」などのイベン
トや西部地区体育館の建設、町武道
体育館と旧勤労者体育センターの耐
震改修、ふれあい中央広場の整備、弓
道場の移転改築、パークゴルフ場の
増設、東原団地の建設、旭ヶ丘運動公
園陸上競技場の全天候型への改修や
テニスコートの増設などのハード事
業に取り組むことができました。ま
た、子育て支援の拡充、小規模特認校
の魅力化、過疎対策、高齢者の居場所
づくりや障がい児者のワンストップ
プ窓口の開設などのソフト事業など
にも取り組んでいます。さまざまなか
り組みを通して、若い世代の移住定
住が図られ、本町の人口増に繋がっ
ているのではないかと考えています。

しかし、これからの時代、将来を
考えますと、本町の人口もピークを
過ぎつつあります。そして、西高東



① まちむら元気わいわいプロジェクト

もこれまで同様取り組んで参ります。

生活困窮者対策として、生活困窮者自立支援事業を実施するとともに、子どもの貧困対策としては、本年度策定する「こどもの未来応援計画（仮称）」に基づき取り組んでいきます。

④ **スポーツ・文化わくわくプロジェクト**

「アスリートタウン三股」のさら

日本の現状を踏まえ、自主防災組織の強化に取り組み、安心安全な町を目指します。また、過疎対策として、梶山小、長田小へのスクールバスを拡充するとともに、小鷲巣集落において、子育て世帯を対象とした宅地分譲に取り組みます。

② 産業いきいきプロジェクト

③ 少子・高齢化すすくプロジェクト

本町の看板施策である子育て支援にさらに力を入れていきます。高齢者の居場所づくりや健康づくり、障がい児・者施策、子どもの貧困対策などに



木佐貫 辰生 氏（きさめき・たつお）
早稲田大学社会科学部卒。1980（昭和55）年に三股町入庁。企画調整課長、農林振興課長、生涯学習課長、財政課長、産業振興課長を経て2008（平成20）年に三股町副町長に就任。2010（平成22）年から三股町長を務める。趣味はテニス、散歩。山王原出身・在住。65歳。

なる充実を図るため、旭ヶ丘運動公園陸上競技場の全天候型の整備や各種スポーツ施設の充実を図り、合宿等の誘致に取り組みます。また、本町は、「文教の町」といわれていることから、児童生徒の学力向上のため、ICT（情報通信技術）が活用できる環境整備や英語教育の充実に努めるとともに、熱中症対策として全学級にエアコンを計画的に整備します。

各地域の民主団体の協働の力を借りて、道路、公園などの環境美化に努めるとともに、「花と緑と水のまち」のスローガンに沿うまちづくりをさらに進めます。し尿処理を行う都北衛生センターの老朽化対策については、地元の理解を得て計画的に改修を行います。

にい さか てつ お
新 坂 哲 雄 氏
(轟木在住・67歳)

三股町議会議員補欠選挙、町長選挙と同時に行われ、新坂哲雄氏1名が立候補。無投票で当選となりました。

日本赤十字社の活動と寄付のお礼

日本赤十字社では「苦しんでいる人を救いたい」という人道の精神をもってさまざまな事業に取り組んでおり、その活動は皆さまからのご寄付で支えられています。

本町でも皆さまのご理解とご協力により、本年度は**2,439,000円**(8月末現在)の寄付金などが寄せられ、日本赤十字社に送金することができました。誠にありがとうございました。



国際活動

国際赤十字の一員として、191の国や地域に広がる世界的ネットワークを生かし、国境、宗教、人種を越えて、災害や紛争の被災者に対する支援をはじめとした人道的活動を展開しています。



災害救護

日本赤十字社では、災害が発生したときにすぐ医療救護班を派遣できる体制を整えています。そのため、要員の養成、毛布・生活用品などの救援物資の備蓄など、日ごろから災害への備えに取り組んでいます。

寄付金はこのような事業に使われています！

日本赤十字社寄付金

2,439,000円

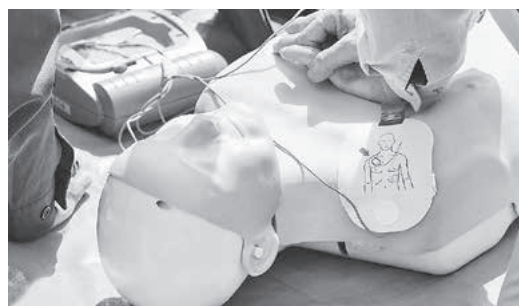
ご協力いただきありがとうございました！

(平成30年8月末現在)



血液事業

年間525万人の方々からご協力いただく「献血」により、血液を必要とする多くの患者さんが日々救われています。24時間365日、より安全・安心な血液を届けるために、街頭などで献血を呼びかけることから、高度な検査を行い医療機関へ届けるまでを一貫して行っています。



救急法などの講習

いざというときの手当て、事故防止に必要な知識や技術を広めるために、全国各地でAEDの操作方法、心肺蘇生法などを学ぶ救急法、高齢者の介護知識を学ぶ健康生活支援講習、幼児安全法、雪上安全法などの講習を行っています。

その他の日本赤十字の事業

- 赤十字病院の運営
- 看護師等の養成
- 青少年赤十字の育成
- 赤十字ボランティアの活動
- 社会福祉施設の運営

社会福祉協議会会費ご協力へのお礼と活動報告

皆さまのご協力をもちまして、本年度は**3,058,500円**(8月末現在)の会費を納入していただきました!!たくさんの方々にご賛同いただき誠にありがとうございました。

皆さまからお寄せいただいた会費は、社会福祉協議会が進める地域福祉活動の事業運営の財源として、大切に活用させていただきます。



ボランティアまつり



戦没者慰霊祭



みまたん宅食「どうぞ便」

会費はこのような事業に使われています！

社会福祉協議会会費

3,058,500円

ご協力いただきありがとうございました！

(平成30年8月末現在)



エコロジーボランティア



ノルデックウォーキング



金婚式祝賀会



その他の社会福祉協議会の福祉事業

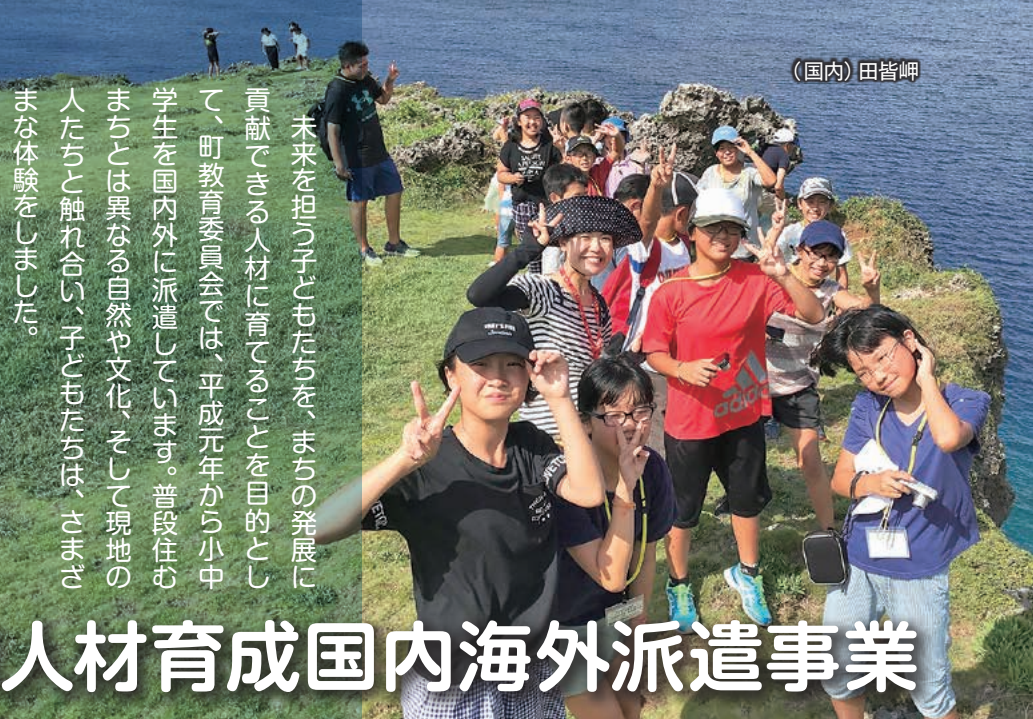
- 愛のいたわり訪問(声かけ活動)
- 車いす貸し出し事業
- 敬老の日記念事業
- ボランティア事業
- 総合相談事業
- 法律相談事業
- 一時介護貸付事業
- 各福祉団体等との連絡調整・活動支援
- 災害時避難所の開設
- その他福祉事業の事務費など



(国内) 歴史民族資料館



(国外) アボリジニ文化体験



(国内) 田皆岬

未来を担う子どもたちを、まちの発展に貢献できる人材に育てることを目的として、町教育委員会では、平成元年から小学生を国内外に派遣しています。普段住むまちとは異なる自然や文化、そして現地の人たちと触れ合い、子どもたちは、さまざまな体験をしました。

ふるさと振興人材育成国内海外派遣事業



(国外) 修了式



(国内) 南州神社



(国内) 国頭小学校 ～樹齢119年のガジュマルの下で～

【国内派遣の主なスケジュール】

8/1	本町発、鹿児島新港発フェリー
8/2	和泊町教育委員会訪問、フーチャ見学、和泊町子ども会との交流会
8/3	歴史民族資料館見学、知名町子ども会との交流会、芭蕉布染め体験、田皆岬見学、ジッキョヌホー見学、ウミガメ孵化観察会
8/4	海浜活動、昇竜洞見学、住吉暗川見学、和泊町港まつり参加
8/5	くり舟競争参加、南洲記念館見学、海浜活動、世之主の墓、和泊町花火大会
8/6	日本一のカジュマル見学、SSTV取材訪問、沖永良部酒造見学、南洲神社、和泊発フェリー鹿児島新港着
8/7	本町着
8/23	解団式



芭蕉布工房



船漕ぎ競争

小学生は、鹿児島県沖永良部島で8月1日から5日間の研修を行いました。派遣されたのは、抽選会で選ばれた町内の小学6年生30人。現地の研修センターなどに宿泊しながら、町の代表としての誇りを持って、積極的に海浜活動、施設の見学や現地の子ども会との交流活動に取り組みました。

小学生は沖永良部島へ

【海外派遣の主なスケジュール】

7/28	本町発、宮崎空港～台北空港
7/29	ブリスベン空港到着、ホストファミリーとの対面式
7/30	JPIC案内、体験学習
7/31	語学研修、体験学習
8/1	スーパーマーケット見学
8/2	ドリームワールド見学
8/3	文化研修、修了式
8/4	ホストファミリーとの交流
8/5	ブリスベ市内観光、ブリスベン空港出発
8/6	台北空港～鹿児島空港、本町着
8/23	解団式



スーパーマーケット見学



授業風景

当初は本場の英語のスピードに圧倒されていたが、徐々に慣れて、積極的に発言する姿がみられ、異文化への理解を深めました。

中学生は6人が参加。オーストラリアのブリスベンで、7月28日から10日間の研修を行いました。オーストラリアへの派遣は17回目。現地では、ホームステイをしながら、ジョン・ポール・インターナショナル・カレッジで現地教師による英語レッスンやオーストラリアの文化や動物について学習しました。

中学生はオーストラリアへ

第4回 みまた霧島パノラマまらそん

エントリー受付中!

期 日
平成31年1月27日(日) ※雨天決行

場 所
三股町立文化会館前(スタート・ゴール)

申込方法

①インターネット
【ランネット <http://runnet.jp/>】
【スポーツエントリー <https://www.sportsentry.ne.jp/>】

②郵便振替
専用紙記入後、郵便局で参加費をお振り込みください。専用紙以外の振り込みは受け付けできません。
※申込後の参加取り消しはできません。種目変更は可能ですが、自己都合での変更は差額の返金できません(参加料の払い戻しはしません)。
※専用紙は、中央公民館と役場案内で配布しています。

申込締切
11月12日(月) ※期限厳守

問い合わせ
みまたん霧島パノラマまらそん実行委員会
(教育課 スポーツ振興係内) ☎52-9312

種 目	参加料
ハーフ	一般男子・女子、障がい者男子・女子 4,000円
5km	一般男子・女子、障がい者男子・女子 3,000円
	中学生男子・女子、中学生障がい者男子・女子 1,000円
3km	一般男子・女子、障がい者男子 3,000円
	中学生男子・女子、中学生障がい者男子・女子 1,000円
2km	小学生男子・女子、障がい者 1,000円
	ファミリー(小学生以下と保護者) 4,000円(2名)

※ファミリーは、子どもが複数参加の場合は、1人につき1,000円追加となります。

スマートフォンのアプリで上のQRコードを読み込むとエントリーページが開きます。

ねったぼスイーツレシピ

グランプリ

ねったぼをコンセプトにしたサツマイモと餅のアレンジレシピ大募集!

ねったぼ
スイーツレシピ
グランプリ

都城広域定住自立圏の広域的交流・観光サービス推進事業として、都城圏域共通の郷土料理「ねったぼ」の魅力の掘り起こしを図るため、ねったぼをコンセプトとしたスイーツレシピを募集しています。個人、団体、プロ、アマ問わずどなたでも応募ができ、募集期間は11月9日(金)までです。専用の応募用紙に記入し、企画商工課へ提出してください。応募用紙は、下記の場所で配布、公式サイトからもダウンロードできます。詳しくは町の公式サイトをご覧ください。

応募締切
平成30年
11月9日(金)

No.1
JCBギフトカード
50,000円分
(1名)

No.2
JCBギフトカード
10,000円分
(2名)

No.3
特産品詰合せ
(若干名)

「ねったぼ」とは…
ふかしたサツマイモと餅を練り合わせ、お好みできな粉をまぶしていただく都城圏域の昔ながらのおやつです。

応募用紙配布場所一覧

- 役場案内、企画商工課
- 町立図書館
- 町物産館「よかもんや」
- まち・ひと・しごと情報交流センター「あつまい」など

お問い合わせ先
町企画商工課 ☎52-9085

スマートフォンのアプリで右のQRコードを読み込むとホームページが開きます。

いきいき げんき!

～大人も一緒に「食育」～ ★健康バランス食実践のために★

毎月19日は
食育の日 ● 問い合わせ：町健康管理センター ☎52-8481

★10月の旬の食材 セロリ、レンコン、ホウレンソウ、サツマイモ（材料はすべて1人分です）。

◎主食 ご飯

168^{キログラム} 塩分0^{グラム}
材 料 ご飯…100^{グラム}

◎主菜 豚肉とレンコンの甘辛煮

316^{キログラム} 塩分1.2^{グラム}
材 料 豚バラ肉…60^{グラム}、レンコン…60^{グラム}、コンニャク…50^{グラム}、●だし汁…大さじ2、●砂糖…小さじ1、●しょう油…小さじ1、●みりん…小さじ1/2

作り方 ①レンコンは乱切り、豚肉は食べやすく切る。②コンニャクは一口大に手でちぎり、茹でて水気を切る。③鍋に豚肉を入れ弱火でゆっくり焼く。油が出たらレンコンとコンニャクを入れて炒め合わせる。④●の調味料を入れ、ふたをして弱火で10分ほど煮る。⑤ふたを取り、煮汁が無くなるまで煮て味をしみ込ませる。

◎副菜 セロリと豆もやしのナムル

42^{キログラム} 塩分0.3^{グラム}
材 料 セロリ…30^{グラム}、豆もやし…50^{グラム}、ごま油…小さじ1/2、塩こしょう…少々、しょう油…小さじ1/4

作り方 ①豆もやしは熱湯で茹で、ざるに上げて水気を切り食べやすく切る。②セロリは筋（すじ）を取り、斜め薄切りにする。③材料を全て混ぜ合わせる。④しばらく置いて水気を切って盛り付ける。

◎副菜 ミルクスープ

225^{キログラム} 塩分1.6^{グラム}
材 料 牛乳…150^{ミリリットル}、ツナ缶（オイル）…1/4個、ホウレンソウ…30^{グラム}、

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といったこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

タマネギ…30^{グラム}、塩…小さじ1/5、こしょう（粗挽き）…少々、粉チーズ…小さじ1

作り方 ①ホウレンソウはさっと茹で、長さ3^{センチメートル}に切って水気を絞る。タマネギは薄切りにする。②鍋にツナ缶を油ごと入れ、タマネギを入れ弱火でゆっくり炒める。③牛乳を加えフツフツと煮えたらホウレンソウを混ぜ入れ、粉チーズ、塩、こしょうで味付けする。

◎もう一品 茶巾スイーツポテト

97^{キログラム} 塩分0.1^{グラム}

材 料 サツマイモ…50^{グラム}、練乳…小さじ1、バター…小さじ1/2、卵黄…少々、黒ゴマ…少々

作り方 ①サツマイモは皮をむき、ざく切りにしてラップをかけ、電子レンジで軟らかくなるまで加熱する（または軟らかくなるまで蒸す）。②熱いうちにつぶし、練乳とバターを混ぜる。③ラップにのせ、茶巾に絞る。④表面に卵黄を塗り、ゴマを飾り、オーブントースターで色よく焼く。



外国語指導助手のコーナー

こんにちは。私はオーストラリアのメルボルンから、梶山小、宮村小と勝岡小の新しいALTとして三股町に来ました。趣味は、バスケットボール、サーフィン、旅行と映画です。20年前に交換留学生として初めて来日し、静岡県浜松西高等学校で1年間過ごしました。日本での生活はとても印象深く、日本食、特にラーメン、天ぷらうどん、餃子、カツカレーやポッキーが大好きでした。メルボルンに帰って高校卒業後、3年間演劇学校に行き、劇場、映画やテレビの俳優として働きました。オースト

はじめるー

リアの演劇業界はとても規模が小さく、俳優業だけで生活することはとても難しかったので、不動産会社に転職して、営業、資産管理、査定の仕事をしていました。また、最近の2年間はローンチハウジングと呼ばれる非営利団体で、ホームレスや難民など、住む場所に困っている人々に住まいを紹介する仕事をしていました。皆さんに会うこと、日本について学ぶこと、オーストラリアのことを皆さんに伝えることをとても楽しみにしています。



ジョンストン・ナイゼル

町制施行70周年記念行事実行委員会便り 【第9回】

町制70周年を祝して制作された楽曲を、ふるさとまつりで初披露!

本町のふるさと大使である作詞家の山田孝雄さんが、町制70周年を祝して、本町をイメージした【『ん』のつく町】という曲名のデュエットソングを制作しました。この歌を、今年のふるさとまつりで披露しますので、ぜひお越しください。

三股町ふるさとまつり

■日時＝11月10日（土）
正午～午後8時30分まで
11月11日（日）
午前9時30分～午後5時まで
※【『ん』のつく町】の披露は10日（土）の午後7時40分ごろを予定しています。
■場所＝
町ふれあい中央広場・元気の杜



山田孝雄さんと松原愛さんのステージ（平成26年ふるさとまつり）

山田孝雄さんのプロフィール

三股町出身、1946年3月生まれの72歳。1974年発売の「昭和枯れすすき」がTBSの人気ドラマ「時間ですよ」の挿入歌として話題となり、ミリオンセラーを記録。その他にも、北島三郎さん、山本譲二さん、美川憲一さんなど著名な歌手への楽曲を提供。奥様は歌手の松原愛さん。

■お問い合わせ＝企画商工課 企画政策係 ☎52-1114

●おしゃべりマジックで大笑い!

9月2日、自主文化事業「マギー司郎のおしゃべりマジック」がマギー司郎のまね七変化」が行われました。

出演は、丸メガネと口ヒゲ、黄色いタキシード姿でおなじみのマギー司郎と、その弟子のマギー憲司。さらに、ものまね芸人の齊藤京子です。

最初に登場したのは、マギー憲司。師匠の芸を受け継いだ、とばけたマジック芸で楽しませてくれました。次は、齊藤京子のもまね七変化。声色や表情を次々に変えて、小林幸子や美空ひばりなどを真似する「ものまね七変化」と、プロの歌唱力で観客を魅了しました。

最後はマギー司郎。笑いを交えたトークをしながら繰り広げる「おしゃべりマジック」に観客は大喜び。また、新聞紙を手ひらの上で立てるマジックが体験できるコーナーもあり、大いに盛り上がりました。



「マギー司郎」公演本番の様子

音楽的道化師「ましゅ&Kei」



●三股町の芸能を楽しもう!

10月28日（日）、第32回芸能発表会」が行われます。これは、毎年開催している町文化協会による芸能発表会で、今年で32回目を迎えます。今回は、町制施行70周年を記念して、特別に町内の郷土芸能も披露されます。本町で受け継がれてきた郷土芸能、日本舞踊、和太鼓、大正琴、カラオケなど、23団体による芸能発表をお楽しみください。

●音楽的道化師がやって来る!

11月29日（木）に、自主文化事業「Buddy（あーい・ほーう）」が行われます。演奏家でもコメディアンでもない、音楽的道化師という新しいスタイルで観客を魅了する「ましゅ&Kei」によるサイレント劇です。セリフを使わない、にぎやかなお芝居をお楽しみください。詳しくは本紙裏面をご覧ください。

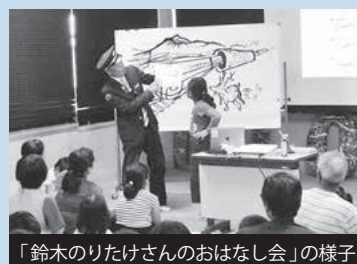
●「絵本作家 鈴木のりたけさんのおはなし会」を開催しました

本町、都城市、志布志市、曾於市の四つの自治体で構成される「都城広域定住自立圏構想協議会」の事業として、8月24日（26日）に「おはなしキャラバン巡回公演」が開催されました。

本町では、8月24日に開催し、90人以上の参加がありました。公演では、鈴木のりたけさんの代表作である「絵本しごとばシリーズ」などの絵本が完成するまでの話を聞いた、一緒に絵を描いたり、ミニワークシヨップ「ひょうげんのじゅう」でいろんな形を作ってみたりと、盛りだくさんの内容となりました。公演後にはサイン会もあり、鈴木さんが絵本にサインと絵を描いて子どもたちに渡しました。公演中に鈴木さんが描いた絵は、図書館内に飾っていますので、ぜひご覧ください。

●秋の読書週間がはじまります!

10月27日（土）～11月9日（金）は、秋



「鈴木のりたけさんのおはなし会」の様子



「えほん侍のおはなし会」の様子



●「えほん侍」の読み聞かせ時間が変更になりました

毎月第1日曜日の午後3時から、良い子のみんなのため、絵本の読み聞かせに参上していた「えほん侍」ですが、9月から、毎月第1日曜日の午前11時から時間が変更となりました。お間違えのないように確認をお願いします。これからも「えほん侍」の読み聞かせを楽しんでください。

の読書週間です。今年の標語は、「ホッと一息 本と一息」です。図書館では、「貸出たいけん」や「おはなし会」「雑誌のリサイクル」など各種イベントを計画しています。皆さんのご来館をお待ちしています。

●宮崎の農村写真・パネル展示を開催

10月2日（火）～30日（火）に、宮崎の農山村の暮らしを紹介する写真・パネル展を開催します。



高校生シエフが大活躍！ ご当地グルメコンテスト

8月18日、19日の2日間、「ご当地グルメコンテスト2018 inまつり宮崎」が宮崎市のMRTミッドで開催されました。本町からのメニューは、都城東高校調理科の生徒が考案した「巻き巻きHarumaku」バイオ茶ポークを包んで」で挑戦。食材には、本町の養豚農家が、特産品の「バイオ茶」を食べさせ、大切に育てた『バイオ茶ポーク』を使用。結果は上位入賞こそ逃しましたが、味や食感も好評で、本町の地場産品と技術の高さをアピールしました。



「小さな」コンテストでしたが、三股の食材を使ったグルメが、皆さんに喜んでもらえました。この経験を将来に生かしたいです」
都城東高校調理科
有村歩華さん
(東高校3年)



手品や音楽に園児たちが歓声 「みんなともだち」開催

8月4日、社会福祉法人やまびこ会(原田順一理事長)は、同会が運営する6つの保育園を対象としたイベント「みんなともだち」を町立文化会館で開催しました。これは、幼少期にレベルの高い音楽や芸術に触れる機会を作ることが目的で、各園の3歳と4歳児172人とその保護者が参加。東京の劇団「日本芸術企画」が手品やミュージカルを披露すると、園児たちは初めて見る手品に驚いたり、音楽のリズムに合わせて体を動かしながら楽しんでいました。



「楽しく参加できました。他の園に通う子どもたちとも交流できて、とてもよい機会になりました」
参加者
遊江さゆりさん
颯くん
(今市在住)



昭和48年度三股中卒業生 母校に電波時計を寄贈

8月20日、昭和48年度三股中学校卒業生同窓会(黒木義朗代表、約115人)は、母校・三股中学校に電波時計を寄贈しました。この時計は、太陽光で駆動し、防水仕様となっていて、今後、中学校の西門に設置する予定です。先日開催した同窓会で、「母校に恩返しをしたい」という参加者の総意から、今回の寄贈が実現。時計を受け取った永山博一校長は、「以前から生徒たちの要望が強かった品です。この時計を有効に活用いたします」とお礼の言葉を述べました。



「お世話になった母校への恩返しということで、今回の寄贈が実現しました。教員現場で活用してもうれしかったです」
昭和48年度
三股中卒業生
新地国明さん
(餅原在住)



町パークゴルフ協会 西日本豪雨被災地に義援金

8月21日、町パークゴルフ協会(大重陽一会長、95人)が町長室を訪れ、西日本豪雨被災地への義援金を手渡しました。同協会は、7月に発生した西日本豪雨を受け、毎月開催している月例会大会を「チャリティ大会」として7月20日に開催。同協会の呼び掛けで参加した町内外の愛好家80人分のプレー代と募金箱の募金全額を義援金として寄付したものです。この義援金は、町社会福祉協議会を通じて被災地各県へ届けられ、被災地の復興に役立てられます。



「チャリティ大会に参加して、被災者の励ましと復興の一助になればうれしいです」
参加者
河野登美子さん
(東植木在住)



みんなでまちをきれいに エコジョーボランティア

8月26日、町ボランティア連絡協議会と町社会福祉協議会が「エコジョーボランティアinみまた」を開催しました。これは、環境美化を通してボランティアの輪を広げることが目的で、「県下一斉ボランティアの日」に合わせて実施。この日は、各地区の皆さん、クラブ、障害者団体、民間企業や都城東高校の生徒など約710人が参加しました。町内24カ所でごみ拾いや除草作業などを行い、集められたごみは2トラック4台分にもなりました。



「生徒11人で参加しましたが、少しでもまちをきれいにしてお手伝いができ、よかったです」
参加者
徳留千爽さん
(東高校3年)

長田小で除幕式！ とろサーモンかつば像完成！

8月19日、「とろサーモンカップ除幕式」が長田小体育館で行われました。式には、宮崎出身の漫才コンビ「とろサーモン」(村田秀亮さん、久保田かずのぶさん)をはじめ、地域住民など約300人が参加しました。

これは、町の地域おこし協力隊員の笠島幸代さんが昨秋、テレビ番組の収録で長田峡を訪れた久保田さんを案内したことがきっかけで、同隊員の夫、一郎さんと「かつば伝説の残る町を盛り上げたい」ともつと長田を知ってもらいたい」との思いで像の制作を企画。インターネット上で寄付を募るクラウドファンディング



グで約54万円の支援を集め、長田地区の窯元「紫麓窯」と「生楽陶苑」に依頼し、1体ずつ制作しました。陶器の像は高さ約30センチ。村田さん像は両手足の水かきが特徴で、「ん(運)」のつく三股町で「ウン」を落としてもらおうと便座に座っています。久保田さん像は両手を挙げた招き猫。右手はお金を招き、左手は人を招くという意味が込められています。式では、とろサーモンの2人が漫才も披露し、会場は終始笑い声に包まれました。像は、期間限定で、町物産館「よかもんや」に展示されています。



「長田体験ツアー開催」 長田の魅力満喫

8月4日、町農畜産物利用地域活性化推進協議会と町観光協会の共催で、「親子で体験！食育ツアー2018」長田体験ツアー」が行われました。まず、参加者は「しゃくなげの森」(池邊美紀代表)内の「がぐれ(かつば淵)」で、池邊さんから川への安全な入り方などの講義を受けた後、川遊びを楽しみました。その後、ヤマメのつかみ取りに挑戦しました。すいすいと泳ぎ回るヤマメを皆で追い込んでさつと手づかみ。昼食時に塩焼きにして味わいました。最後は、「生楽陶苑」(園田一成代表)に移動して陶芸を体験。園田さんから教わりながら、粘土をこねて皿の形を作り、好きな絵などを書いて作品を仕上げました。



産廃協会らと本町が協定締結 災害廃棄物の処理など支援

8月1日、町役場で、本町と一般社団法人県産業廃棄物協会(田村努会長)、県環境保全事業連合会(岩本晋時会長)の2者の間で、災害廃棄物の処理に関する協定の調印式が行われました。県産業廃棄物協会は、災害時に発生する廃棄物の撤去や収集運搬、処分などを支援します。県環境保全事業連合会は、し尿などの収集運搬の他に、仮設トイレの設置に関する技術的支援などをしています。また、収集運搬業者の業務停止などの緊急時にも支援などを行います。調印式で、木佐貫町長は「災害時、町民がいち早く日常生活を取り戻せるよう、皆さんの機動力と組織力に期待しています」と述べ、災害時の迅速な対応に期待を寄せました。



2年連続 交通死亡事故ゼロ達成！

7月27日、本町は交通死亡事故ゼロ連続730日(2年間)を達成しました。これを受けて県交通安全対策推進本部(河野俊嗣本部長)から「交通事故死ゼロ市町村」として表彰。8月22日、町役場で表彰式が行われました。町長は、「これからも記録を伸ばしていけるよう努めていきたい」と話しました。本町では「歩行者を守ろう」と「一時停止は二度止まる」を目標に掲げ、さらなる意識の向上を図ります。横断歩道に歩行者がいる場合には、必ず停車し、一時停止が必要な場所では、停止線で一度停車し、交差点道路が見えるところでもう一度停止するなどの心がけが大切です。事故を防ぐため、皆さんのご協力をお願いします。

在京三股会を開催します

関東に住む本町出身者や、本町に縁のある人が集まる在京三股会では、年に1回、総会と懇親会を開いて親睦を深めています。関東近郊にお住まいの親戚・知人がいましたら、ぜひお声掛けください。会員も随時募集しています。興味のある人はご連絡ください。

■日時＝10月20日(土)午後1時～4時
■場所＝エステック情報ビル4階 AGORA(東京都新宿区西新宿1-24-1)
■お問い合わせ＝
在京三股会東京事務局(新森 修)
☎0439-87-8051

小・中学生の医療費助成を10月から拡充します

10月受診分から、子ども医療費助成を拡充します。※「医療費」とは、保険診療分の医療費のことです。

■新たに対象となる人

本町に住所がある小学1年生～中学3年生 ※ただし、生活保護を受けている人や、他の医療費助成を受けている人は、他の医療費助成が優先されます。

■助成内容と助成の受け方

<小学生>

県内の医療機関窓口で、「健康保険証」と「受給資格者証」を提示すると、医療費の助成を受けることができます。※対象となる小学生で、期日内に申請書を提出した人には9月下旬に黄色の受給資格者証を送付しています。まだ届いていない人はお知らせください。

①外来＝医療費の一部を助成します

自己負担は、1診療報酬明細書ごとに、1,000円までです。

②入院＝これまでどおり無料です

入院時の食事代や、ベッド代差額などは自己負担です。ただし、「受給資格者証」を交付しますので、払い戻しの手続きは不要になります。

<中学生>

中学生の医療費は入院のみ無料です

入院した場合は、一度窓口で医療費を自己負担していただき、1年以内に払い戻しの手続きをしてください。

※払い戻しの手続きに必要なものは次のとおりです。

・領収書(保険診療点数、一部負担金の

明細が記載されているもの)

・印かん(認め印可、スタンプ式は不可)

・子どもの保険証

・保護者名義の通帳かキャッシュカード(ゆうちょ銀行を指定する人は必ず通帳をお持ちください)

※受給資格者証は交付しません。

※外来の医療費助成はありません。

■お問い合わせ＝

福祉課 児童福祉係 ☎52-9060

平成31年「三股町成人式」を開催します

平成31年の三股町成人式を次のとおり開催します。

■日時＝平成31年1月5日(土)午前10時30分～正午(予定)

※午前10時から受付開始

■会場＝町立文化会館

■対象＝平成10年4月2日～平成11年4月1日の間に生まれた人

※新成人者には10月中旬に文書で案内します。就職・進学で町から転出した新成人者にも、家族が町内在住であれば文書を送付します。

成人式意見発表者などを募集します

成人式での、意見発表者や町民憲章朗読者、成人証書受領者を募集します。申し込み多数の場合は選考となります。

■募集内容＝

意見発表者…1人

新成人者としての決意・抱負を400字詰め原稿用紙3枚程度にまとめ、発表します。

町民憲章朗読者…1人

新成人者を代表して、町民憲章を朗読(ろうしょう)します。

成人証書受領者…男女各1人

新成人者を代表して、成人証書を受領します。

■募集締切＝11月5日(月)

■お問い合わせ＝

教育課 生涯学習係 ☎52-9311

介護の魅力を発信するテレビ番組を放送しています

介護の魅力を発信するテレビ番組【KAIGOへGO!～介護の現場は『面白い!』～】を放送しています。これは、県民の皆さんの介護に対する理解を深め、介護従事者を確保することを目的に、県が実施しているものです。

県民の皆さんから寄せられた介護への疑問にお答えしながら、介護施設などのさまざまな取り組み事例やユニークな職員、介護福祉士を目指して高校や専門学校で学ぶ学生の姿などを紹介しています。オリジナルキャラクターの『カイゴロン』も登場し、分かりやすく介護の魅力をお伝えします。ぜひご覧ください。

■放送日時＝毎週月曜日 午後6時55分～7時(放送時間は3分間) ※12月まで放送予定

■放送局＝MRT宮崎放送

■お問い合わせ＝

福祉課 介護高齢者係 ☎52-9062

第22回みまたボランティアまつりを開催します

「ボランティアを何かやってみたい。でも、自分に合ったボランティアって何だろう?」と日ごろ考えている町民の皆さんに、自分らしいボランティア活動を見つけてもらうことを目的に「ボランティアまつり」を開催します。

ボランティアの登録受け付けのほか、ミニコンサートや創作遊びなどのさまざまな催しが行われます。

■テーマ＝「みまたにひろがれボランティアの輪!」

■日時＝10月20日(土)午前10時～午後3時30分

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」

■内容＝ボランティア登録受け付け、歯科検診、国際交流、ミニコンサート、ボランティア広場、出店、炊き出し、創作遊び、環境コーナー、手話交流など

【バザー物品提供のお願い】

まつりの中で開催するバザーの物品を集めています。10月19日(金)まで受け付けていますので、ご協力をお願いします。

※バザーの益金は、福祉事業に役立てられます。

■お問い合わせ＝

町社会福祉協議会 ☎52-1246

合同金婚式を開催します

町社会福祉協議会では、共に助け合いながら手を取り合って50年を過ごしてきたご夫婦を祝福し、これからも健

康で幸せな生活を送ることを願い、合同金婚式を開催します。

昭和43年12月31日までに婚姻届を出したご夫婦、または婚姻後50年以上経過していて、一度も合同金婚式に申し込みをしたことがないご夫婦はぜひご参加ください。また、そのようなご夫婦をご存知の人は、ぜひご連絡ください。

■日時＝11月22日(木)午前11時～午後1時

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」

■申込期限＝10月19日(金)

■お問い合わせ＝

町社会福祉協議会 ☎52-1246

平成30年度「文教みまたフェスティバル」を開催します

「三股町教育の日」に、学校での伝統教育やPTA活動、個人の学校支援に関する取り組みについて情報発信・交流行事を行います。

家庭・学校・地域が連携・協力して、心豊かでたくましく生きる力をもった子どもたちを育てる教育環境づくりを目的として、開催します。

■日時＝10月20日(土)午後1時30分～4時

■場所＝町立文化会館

■対象＝社会教育関係者、教育関係者、行政関係者、地域住民ボランティア、町民の皆さん

■内容＝

・総合司会(梶山小児童)

①三股町児童生徒憲章朗読(三股西小児童) ②伝統芸能披露(宮村小児童) ③創作劇「見ているよ」(勝岡小5年生) あらすじ…2学期が始まったある日、いつも登校時に声を掛けてくれる「みまもりたい」のおじいちゃんがいらないことに気付く。そこで… ④実践事例等発表

(1)PTAによる実践事例(三股小PTA)(2)国内外派遣を終えて(国内派遣児童代表・海外派遣生徒代表) ⑤児童生徒の意見発表(長田小児童、三股中生徒) ⑥合唱披露(三股中央保育園園児)

「三股町教育の日」とは…

「文教の町 三股町」の将来を担う心豊かでたくましく生きる力をもった「みまたん子」を育むことを目的に、学校・家庭・地域が一体となり、町民全体

で教育に取り組む気風を醸成するために10月第3土曜日を「三股町教育の日」と決めました。(平成26年制定)

■お問い合わせ＝

教育課 学校教育係 ☎52-9314

心身障害者福祉手当の交付申請を受け付けます

心身障害者福祉手当は、障害者の社会活動の促進、生活意欲の向上や福祉の増進を目的に支給しています。対象者や申請方法などは次のとおりです。

■対象者＝10月1日現在、身体障害者手帳または療育手帳の交付を受けている在宅の人で、次の①～⑤全てに当てはまる人

①老齢年金、障害年金、恩給など、公的年金を受給していない人
②児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、三股町心身障害児児童扶養手当の支給を受けていない人
③本町に転入後、6カ月を経過した人
④障害基礎年金の受給資格を超える所得がない人
⑤町税などの滞納がない人

■申請期限＝10月31日(水)まで(ただし、土曜・日曜、祝日を除く) 午前9時～正午、午後1時～5時
※入院などの理由で期間中に申請ができない場合はご相談ください。

■申請方法＝印かん(認め印可、スタンプ式は不可)、身体障害者手帳または療育手帳、本人名義の通帳、滞納のない証明書(本人のもの。ただし、障害者本人が扶養されている場合は扶養義務者〔両親など〕のものを準備して、福祉課社会福祉係に提出してください。

■支給額＝身体障害者手帳1級～4級または療育手帳の程度がAの人…1万円(年1回)
身体障害者手帳5級～6級または療育手帳の程度がB1～B2の人…8,000円(年1回)

■お問い合わせ＝

福祉課 社会福祉係 ☎52-9061

新入学予定児童の健康診断を行います

来年4月に小学校へ入学する児童の健康診断を行います。詳しくは、保護者

に直接案内を郵送しますのでご確認ください。

学校名	実施日・場所
梶山小学校 宮村小学校 長田小学校	10月11日(木) 町健康管理センター (受付:午後1時30分～1時50分)
三股小学校	10月17日(水) 三股小学校体育館 (受付:午後1時30分～1時50分)
勝岡小学校	10月22日(月) 勝岡小学校体育館 (受付:午後1時30分～1時50分)
三股西小学校	10月25日(木) 三股西小学校体育館 (受付:午後1時35分～1時50分)

宮村小学校入学予定児童は、健康診断終了後、標準服の採寸などを行います。

■お問い合わせ＝

教育課 学校教育係 ☎52-9314

第5回 匠のこころin都城～工芸ハンドメイドフェア～を開催します

県内外から約50店が出店し、匠の技を駆使した工芸品や、個性的な作品が集まる工芸イベントを開催します。当日は「地場産業まつり」も同時開催され、さまざまな企画や豪華景品が当たる抽選会も行います。ぜひ、家族・友人を誘って来場ください。

■日時＝10月27日(土)・28日(日)午前10時～午後4時

■場所＝都城圏域地場産業振興センター

■お問い合わせ＝

匠のこころ実行委員会事務局

☎38-4561

愛のご寄付

■寄付者一覧

平成30年8月1日から8月31日まで
社会福祉法人 三股町社会福祉協議会

●忌明寄付

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
竹之下美子	夫	忠雄	84	東植木	2万円
大村健一	母	信子	94	上米	3万円
間世田成男	父	重則	98	蓼池	2万円
平川武文	母	シヅ子	90	梶山	3万円
大村昭一	妻	フサ子	81	上米	3万円
大久保明博	母	ハル	96	梶山	3万円

Children 子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診・相談

■期日＝11月1日(木)

■受付時間＝午後1時～1時30分

■対象者＝

・健診＝平成29年10月、平成30年4月・8月生まれ

・相談＝平成29年12月、平成30年2月・6月生まれ

■準備するもの＝母子健康手帳、タオル3枚程度(おっぱい相談希望者のみ)

※子どもの月齢に応じて医師の診察を行います。おっぱい相談や栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●3歳児健診

■期日＝10月18日(木)

■受付時間＝午後1時～1時30分

■対象者＝

平成27年3月1日～平成27年4月30日生まれの児童

■準備するもの＝母子健康手帳、質問票2枚、検尿

※当日は歯科と内科の診察があります。心理相談、ことばの相談、栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●子育て支援センターに遊びに来ませんか？

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」の中にあります。利用できるのは、未就学の子どもと保護者です(保護者同伴が原則)。月～木曜の午前9時～正午までと、午後1時～3時を開放しています。また開放日に合わせて、毎月楽しい行事や教室を行っています。詳しくは、町社会福祉協議会の公式サイトでもお知らせしております。

子どもと遊べる場所を探している、お友だちをつくりたいお母さんは、ぜひ親子で遊びに来てください。

●友達つくろう！一緒にあそぼう！

子育てサークル「いもん子クラブ」と触れ合いましょう。

■期日＝10月18日(木)

■時間＝午前10時30分～11時

●親子ふれあいコンサート

笑顔を運ぶ音楽団「小さな音楽会」の、生の歌と演奏で楽しい時間を過ごしましょう。

■期日＝10月23日(火)

■時間＝午前10時～11時

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●ふわふわ布絵本

ボランティアグループ「ふわふわ布絵本の会」の手作りの作品を使ったおはなし会です。

■期日＝10月30日(火)

■時間＝午前10時45分～11時15分

●おはなしかい

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

■期日＝11月1日(木)

■時間＝午前10時30分～11時

●誕生会(10・11月生まれのお友だち)

■期日＝11月6日(火)

■時間＝午前10時～11時

■内容＝誕生日のお友だちをみんなで祝いましょう。

●親子教室(親子ヨガ)

簡単なポーズなどを紹介します。ヨガを親子で気軽に楽しみましょう。参加したい人は申し込みをしてください。

■期日＝11月12日(月)

■時間＝午前10時30分開始

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

■講師＝本部 暢子先生(プラーナ・ヨーガ研究会ヨガ療法士)

■主催＝宮日母子福祉事業団

■申込先＝子育て支援センター☎52-8101

■準備するもの＝バスタオル

●ウルトラマン教室

子育ての悩み、発達の不安などを気軽に話してみませんか。「小さな集団遊び」と「ひかり園の先生を交えてお母さんの座談会」を行います。申し込みは不要です。

■期日＝11月14日(水)

■時間＝午前10時～11時30分

■講師＝ひかり園の先生

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室と町子育て支援センター

●英語であそぼう

外国語指導助手の先生と一緒に、親子で英語に慣れ親しみながら楽しい時間を過ごしましょう。

■期日＝毎週水曜日

■時間＝午後1時30分～2時30分

■講師＝ライト・デレック先生、リプリー・カラリー先生

ファミリー・サポート・センターたんぼぽからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぼぽ☎51-5688

当センターは、ご近所で助け合う子育てを組織化したものです。”依頼者は信頼・安心して預け、提供者は大切にかわいがって預かってくれる”そんな、お互いにとって優しさや喜びが響き合うことを大切にしながら活動しています。

・子育てを手助けしてほしい人→おねがい(依頼)会員
・子育てを援助したい人→まかせて(提供)会員

育児を頑張り過ぎてませんか？地域の人に甘えてみませんか？一人で悩まず、気軽に相談してください。急な用事に備えて、念のため登録している人もたくさんいます。

<現在行っている援助活動>

用事やリフレッシュをしたいときの預かり、習い事・幼稚園や保育園・児童館への送迎など

●利用料金(町が1人目のみ1時間200円を助成)

利用時間	1時間当たりの利用料
月～金曜(祝日を除く) 午前7時～午後7時	子ども1人目のみ……400円 兄弟利用2人目から……300円
月～金曜の早朝、夜間と 土曜・日曜・祝日	子ども1人目のみ……600円 兄弟利用2人目から……400円

※助成後の料金を表記しています。

■登録、お問い合わせ＝

ファミリー・サポート・センターたんぼぽ☎51-5688
(町総合福祉センター「元気の杜」子育て支援センター)

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●がん検診について

がんは、日本では昭和56年から死因の第1位で、年間約37万人以上が亡くなっています。がんによる死亡者数を減少させるためには、がん検診を受診し、早期発見・治療を行うことが重要です。対象者には5月下旬に「がん検診のご案内」(はがき)をお送りしています。

<集団検診>

・肺がん検診(レントゲン検査)、大腸がん検診(6月～11月の期間で、特定健診と同じ日に実施)
※以前、集団健診受診の辞退の連絡をした人には受診票を送っていません。受診を再び希望する場合は、町健康管理センターにご連絡ください。

～次の集団健診は予約が必要です～

・子宮がん検診(子宮頸部の細胞診検査)
11月6日(火)・7日(水)
・乳がん検診(マンモグラフィと超音波検査)
平成31年2月5日(火)・6日(水)
※10月23日(火)・24日(水)は定員に達しました。問診票は予約を受けてから郵送します。受診希望者は、町健康管理センターへ電話でお申し込みください。

<個別検診>

胃がん、子宮がん、乳がん検診が受診できます。
■受診期間＝平成31年2月28日(木)まで
■実施医療機関＝がん検診一覧表が町役場1階受付、町健康管理センターに置いてあります。町の公式サイトでも確認できます。
※医療機関に予約をしてから受診してください。

●10月は臓器移植普及推進月間です

現在、全国で約1万3,000人が臓器移植を待ちながら、日本臓器移植ネットワークに登録しています。「臓器提供する」、「臓器提供しない」は、どちらも大切な意思表示です。また、その意思はいつでも変えることができます。まずは、健康保険証の裏などに意思表示をして、ご家族や大切な人に、自分の意思を伝えましょう。

●10月は骨髄バンク推進月間です

骨髄移植とは、病気などの理由で正常な造血が行われなくなった場合に、健康な人(ドナー)から採取した骨髄液で、病気を根本的に治す方法です。県では、骨髄提供希望者のドナー登録を推進しています。骨髄バンクについての理解を深め、ドナー登録への協力をお願いします。

■登録できる場所＝都城保健所

時間:毎週火曜日9時～11時 ※要予約

■お問い合わせ＝

都城保健所☎23-4504

Advanced age 高齢者(介護保険)

地域包括支援センターからのお知らせ

●三股町地域包括支援センター ☎52-8634

●脳はつらつ倶楽部開催の知らせ

スクエアステップで体を動かしながら認知機能低下を予防しよう！スクエアステップとは、横に4個、縦に10個の正方形が描かれたマットの上を、さまざまなステップを踏

みながら歩くことで脳と体を使い、認知機能の低下を予防するエクササイズです。

■日時＝10月10日(水) 午後1時半開始

※全10回開催。詳しくはお問い合わせください。

■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

■対象者＝町内在住で65歳以上の人

■講師＝鹿屋体育大学 中垣内 真樹 教授

※簡単な実技を予定していますので、動きやすい服装と靴、飲み物などを持参して参加してください。

●緊急通報システムを貸し出します

在宅生活において、緊急事態に対する不安解消のために緊急通報システムを貸し出します。

■対象者＝①65歳以上の一人暮らしで、慢性疾患などで日常生活上注意が必要な状態の人 ②高齢者のみの世帯で、どちらかが寝たきり、または認知症の状態にあり、他方が慢性疾患などで日常生活に注意が必要な状態にある人。

■利用者負担＝無料

※介護認定を受けている人も利用できます。

※利用希望者は町地域包括支援センターにご相談ください。

●足もと元気教室

■日程＝10月15日～11月14日までの分

地区名	時 間	場 所	期 日
1地区	午前9時30分～11時	第1地区分館	10月19日(金)
			11月2日(金)
2地区	午後1時30分～3時	2地区交流プラザ	11月1日(木)
3地区	午後1時30分～3時	第3地区分館	11月8日(木)
4地区	午前9時30分～11時	第4地区分館	10月17日(水)
5地区	午後1時30分～3時	轟木集落センター	10月18日(木)
蓼 池	午前9時30分～11時	蓼池児童館	10月18日(木)
			11月1日(木)
花見原	午前9時30分～11時	花見原コミュニティセンター	11月7日(水)
餅 原	午前9時30分～11時	餅原宮農研修館	10月15日(月)
三 原	午後1時30分～3時	三原地区コミュニティセンター	10月17日(水)
中 原	午前9時30分～11時	中原コミュニティセンター	10月24日(水)
			11月14日(水)
今 市	午前9時30分～11時	今市児童館	11月5日(月)
下 新	午前9時30分～11時	第7地区分館	11月9日(金)
8地区	午前9時30分～11時	第8地区分館	10月26日(金)
9地区	午後1時30分～3時	第9地区分館	10月24日(水)
			11月14日(水)

【お詫び】先月号で、1地区の期日を9月12日と掲載しておりましたが、正しくは9月21日でした。お詫び申し上げます。

■準備するもの＝体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物
※10月1日～14日の日程は『広報みまた』先月号をご参照ください。

■ 問い合わせ＝資産税係 ☎ 52-9636



会社名はグローミュージック。「音楽(MUSIC)は心の成長(GROW)・人を育てる」との思いが込められている。

技術を探求し続けるピアノ調律師

「演 奏者に求められる音を追求められたい」と語るのは、町内で唯一のピアノ調律師、山内勝彦さん。公共ホール、学校や個人から依頼を受け、毎日のように九州各地を駆け回る。高校時代は吹奏楽部に所属し、音楽の奥深さに触れたことがきっかけで調律師養成の専門学校へ進学。楽器店で経験を積み、念願だった独

求められる理想の音を追求めて

クロージアップ
まちを支える人たち 114 西植木在住 山内勝彦(59)さん

立に踏み切った。苦労を重ねながら、丹精込めて調律の仕事と向き合っていくうちに「ピアノの音が劇的に変わった」「山内さんに頼んでよかった」という声が徐々に増え、遠くは福岡県からも依頼がくるように。演奏者の思いに寄り添い、培われた経験を生かして、難関といわれる調律の技能検定1級に今年合格。演奏する人の心の成長を願い、長く愛されるピアノへの理想をずっと追いつめて続けている。

三股文芸

236

「短歌」◆三股短歌会

ろづくりの切れ端活かした楊枝入れ市松模様のくつきりと映え

小牧 照子

三股町の弓師・小倉紫峯(おぐらしほう)さんの父上、小倉力さんが作った楊枝入れを、三十余年前にいただきました。箱根の寄木細工をしのぐ緻密な出来栄で、逸品です。

ひとり暮らしの事件多しと駐在さんカギの大事をわれに言い行く

永橋 時子

最近のニュースに一人暮らしの事件が目につきます。「カギは必ず掛けるように」と言う、巡回中の駐在さんの暖かい笑顔に「はい」と答えました。

わが家の一番星

ふるさわ
古澤琉衣くん

◎平成27年12月9日生まれ(2歳)
◎古澤正志さん・香純さんの長男



ながたりおな
永田莉緒菜ちゃん

◎平成26年11月26日生まれ(3歳)
◎永田一成さん・淳子さんの長女



こっも懐しくてぐん坊なわが家の王子様☆これからも懐しいお兄ちゃんていね♪

いつも元気で妹思いのやさしいお姉ちゃん。妹とたくさん遊んで面倒見してくれてありがとう。これからも元氣いっぱいやさしい女の子に育ってね。

わが家の一番星

◎わが家の一番星

町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳

町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあります。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。

(町公式サイトアドレス… <http://www.town.mimata.lg.jp/>)

■問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎52-1113(直通)

■茶じよけ

9月10日、今月号の表紙写真を撮影するため、三股中学校の体育大会に参加しました。自分の母校を卒業してからほぼ四半世紀、久しぶりに生徒たちの若いエネルギーを間近で感じました。雨による順延で、平日の開催にもかかわらず、大勢の保護者の皆さんがグラウンドの周囲を埋め尽くし、熱心に声援を送られていました。72回の歴史を刻む体育大会、それはまちの発展とともに並走してきた歴史でもあります。男子百歳では、藤野陽大(3年生)さんが12秒3で大会タイ記録。一方で長期間、更新されていない記録もあります。昭和61年の女子200メートルで渡雅美(当時2年生)さんが、27秒7を記録し、30年以上守られています。来年は、新元号のもので大会が行われますが、平成の間、破れなかつた記録を更新する生徒の出現を期待したいと思ひます。(へせ)

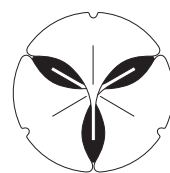


◎町の生い立ち

いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、明治初年、五戸長を丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸(みしまちつね)は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

- ◎町 章／町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
- ◎町の花／サツキ
- ◎町の鳥／ホオジロ
- ◎町の木／イチョウ



三股町の人口

平成30年9月1日現在

- ・男／11,757人・女／13,626人・計／25,383人(前月比53人)
- ・世帯数／10,189戸(+21戸)・出生／21人・死亡／25人
- ・転入／121人・転出／64人

No.578 2018.
発行・編集／三股町 総務課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL.0986-52-1111(代表) FAX.0986-52-4944
町公式URL..... <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>
町FacebookURL... <https://www.facebook.com/mimatatown>

長田から、おいしいお知らせ！

長田小学校の全校児童41人が、授業の一環として育てたおいしいお米「長田小米」を、今月の「みまたん駅前よかもん朝市」で販売します。長田小学校が取り組んでいる「総合的な学習の時間」の中で、6月の田植え〜10月の収穫まで保護者や地域の方々と一緒に全校児童で行っています。この田植えで、生産者の大変さも学びながら、稲の観察・食べものの大切さ・食べものの関心がより深まり、食育にもつながっています。一昨年から朝市での販売を行っており、今回で3回目となります。児童の皆さんの笑顔と元気な声が、毎回朝市を盛り上げてくれています。子どもたちが懸命に育てたこのお



長田小米
1袋(3kg) 1,200円(販売予定価格)
(生産者・長田小学校)

みまたん駅前よかもん朝市

■期日 10月28日(日) 午前8時〜10時30分ごろまで

<http://mimatan.com>



Trick or Treat ?
ハロウィンを
みんなで一緒に
楽しもうぞ！

三股町物産館
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山4421番地22(JR三股駅隣)
☎0986(52)3131
営業時間／午前9時30分〜午後6時30分
定休日／毎月第3木曜